

もくぞうきじんめん  
「木造鬼神面」

町指定有形文化財（彫刻）

所在地：大字坂城（坂城神社） 所有者：坂城神社 指定：昭和59年10月1日

桐材一木造りの仮面で、表面漆箔、裏面は素地で鑿跡を残します。眼窩大きく深く、眼球あくまで大きく、鼻筋・小鼻共に広めで、額に太い血脈が走っています。耳下まで裂けるほどに開口し、上顎・下顎から大きく鋭い犬歯をあらわし、舌を下歯の上に突き出した般若の面相を示す仮面です。

制作年代を示す銘文はありませんが、手法様式や材質から室町時代も早い時期の制作と考えられ、優れた彫技を示す仮面です。

縦 25.0 cm 横 20.1 cm 面奥 11.0 cm 材の厚み 0.9 cm

